

2020年度

薬剤師継続学習通信教育講座



男女共同参画事業

一般社団法人日本女性薬剤師会 研修講座



在宅医療でも活躍できる薬剤師を目指します!

2019年11月27日、医薬品医療機器法(薬機法)が改正となり、薬局・薬剤師業務の見直しが行われました。薬局は、調剤のみならずOTC医薬品を含むすべての医薬品を安定的に提供する施設であることが規定され、薬剤師による服薬期間中のフォローや薬局機能認定制度などが盛り込まれています。胎児から高齢者まで、薬剤師としての責任を持って、患者のサポーターとなり、薬物治療のファシリテーターとしての役割を担うことが期待されています。長い歴史を持つ、この通信教育講座で、専門知識はもちろんのこと、医薬品の適切な提供に向け、しっかり学び、認定薬剤師として積極的に取り組んでいこうではありませんか。

従来の学習に新シリーズを追加、さらに内容が充実します!!

シリーズ1 緩和医療 苦痛の緩和は万人の願い

シリーズ2 ひきこもり 引きこもりからの脱出大作戦



男女共同参画事業

2020年度 薬剤師継続学習通信教育講座

4月開講

1年間に8冊を学習

第1回 原発性骨粗鬆症

—様々な作用機序の治療薬が登場!—

第2回 感染症

—オリンピック・インバウンドに向けた感染症対策—

第3回 過敏性腸症候群(IBS)

—画像で便秘・下痢を理解する—

第4回 神経障害性疼痛

—薬物療法のアルゴリズム—

第5回 頭頸部がん

(口腔がん・咽頭がん・喉頭がん・上顎がん)

—治療の多様化と口腔機能管理—

第6回 高血圧

—高血圧の理解と患者教育—

第7回 薬剤性腎障害(DKI)

—早期診断と適切な予防・治療—

第8回 アトピー性皮膚炎

—大切なのは個々の皮疹の重症度—



認定薬剤師になろう!!

お問合せ

一般社団法人日本女性薬剤師会

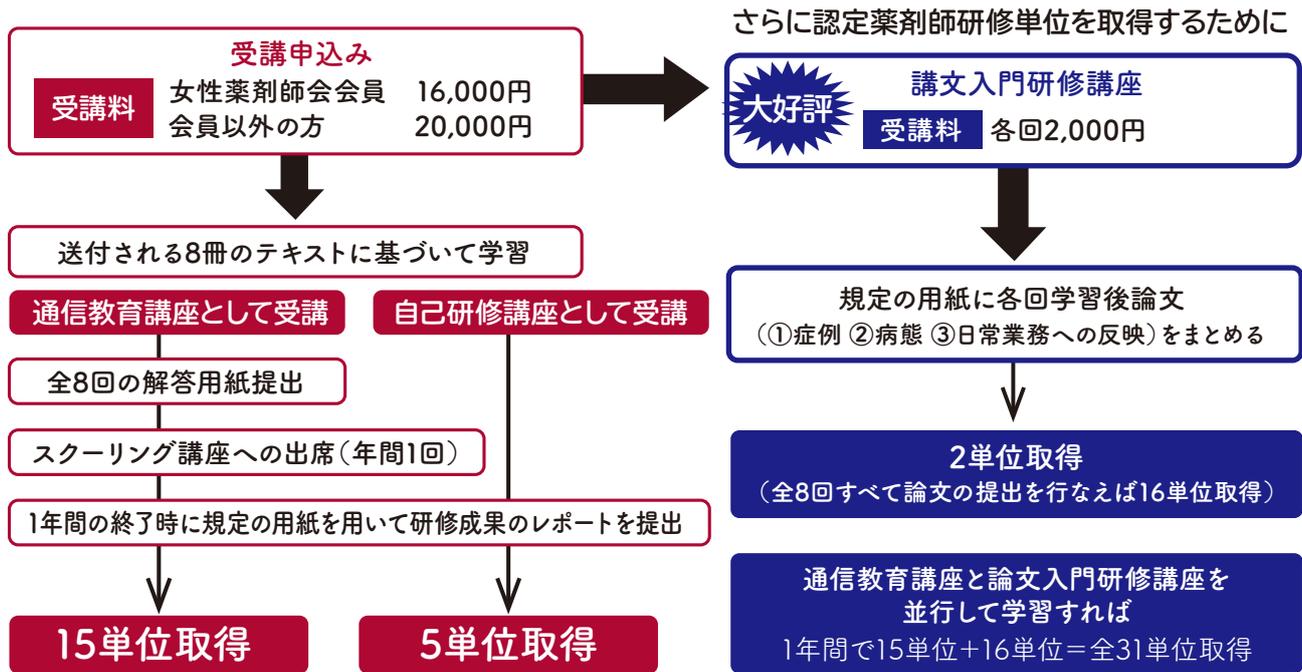
事務局 TEL 03-3621-0489
FAX 03-3621-0521

E-mail: jwpa@khh.biglobe.ne.jp

※年1回のスクーリングを受講する。注)初回テキストの発行は、5月中旬を予定しています。

裏面もご覧ください ➡

受講申し込み～単位取得までの流れ



- 医学部・薬学部教授の監修によりテキストを作成!
- 「演習問題」の解答を添削してお返しする双方向性の学習形態!
- 日本女性薬剤師会認定薬剤師研修制度により「通信講座研修単位」15単位を毎年取得!
- さらに論文入門研修講座の受講で各单元について2単位取得!(受講料別途)



募集要項

募集対象者	男女を問わず、全国の薬剤師
応募方法	各都道府県女性薬剤師会または女性部会 女性薬剤師会が組織化されていない県の方は、本部事務局へ
募集締切	～2020年3月末(第一次募集)
受講料	女性薬剤師会会員 16,000円 会員以外 20,000円

講座のシステム

受講期間	2020年4月～2021年3月
学習内容	①年間送付される8冊のテキストに基づいて学習 ②1冊学習後、演習問題(マークセンテンス法)に解答し郵送(添削後返送) ③スクーリング講座への出席(年1回)※受講料別途 スクーリングが開催されない県や離島、僻地などの方々は、事務局へご相談ください。(別途救済措置有り) ④テキストによる学習終了後、研修成果のレポート提出 ⑤さらに单元ごとに論文を書き、提出することで 2単位取得(受講料別途)全8回の提出で 2単位×8回→計16単位取得
履修証明	①～④の全課程をクリアすると「履修認定証」を交付

認定単位

薬剤師認定制度認証機構G16
(取得した単位は、認定薬剤師申請に使用できます。)

取得単位

通信教育講座	G16日本女性薬剤師会	15単位
自己研修講座	G16日本女性薬剤師会	5単位
論文入門研修講座	G16日本女性薬剤師会	2単位

(各回受講料別途)

後援

公益社団法人日本薬剤師会

お問い合わせ

一般社団法人日本女性薬剤師会 事務局
〒130-0012 東京都墨田区太平3-1-1 坂部ビル2階
TEL.03-3621-0489
FAX.03-3621-0521
E-mail:jwpa@khh.biglobe.ne.jp